



世界遺産「佐渡島の金山」シンポジウムを開催します

2024年に世界遺産に登録された「佐渡島の金山」。世界の宝として、その価値を守り、未来へ継承されることが求められています。

一方で人口減少や担い手不足により、文化・文化財の維持・継承が全国的な問題となっています。

佐渡市と新潟県は、世界遺産「佐渡島の金山」シンポジウムを開催し、基調講演講師に外務省で外交官としてUNESCO業務を担当され「世界文化遺産」等の登録に日本側の責任者として携わってこられた高橋政司氏をお迎えして、「佐渡島の金山」の価値をどのように守り未来へつないでいくか、実際に活動されている方々と共に考え、可能性を探っていきます。

- (1) 日 時 令和8年3月14日(土) 13:00~15:50
- (2) 会 場 あいぽーと佐渡
- (3) その他
- 参加費：無料
 - 定 員：200名(事前申込、先着順)
 - 申込み：電話・FAX・インターネットで新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産室へ「氏名・電話番号」をお伝えください。
 - 申込先：新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産室
電話：025-280-5714(平日8:30~17:15) FAX：025-280-5764
Email：ngt150030@pref.niigata.lg.jp
 - ※参加申込の締切は3月12日(木曜日)です。
 - 主催：新潟県・佐渡市

本件についての問い合わせ先

佐渡市役所観光文化スポーツ部世界遺産課

世界遺産係 担当：須藤、市川

電話(直通)0259-63-5136



世界の宝を 守り磨き伝え 未来へつなぐ

令和8年

3/14(土)

13:00～15:50

あいぽーと佐渡
(佐渡市両津夷)
両津港から徒歩5分

事前
申込

参加
無料

第1部：基調講演

高橋 政司氏 (アルタースケープ)
「世界遺産のその先へ、佐渡の未来を
創るために」

第2部：パネルディスカッション

「地域を守る、地域から発信する」
高橋 政司氏
鈴木 香里氏 (佐渡観光交流機構)
盛山 保氏 (笹川の景観を守る会)
庄山 忠彦氏 (「佐渡島の金山」を未来につなぐ会)
正治 敏 (佐渡市世界遺産課)

主催

新潟県・佐渡市

定員

200名 (先着順)

お問合せ

新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産室
TEL:025-280-5714 E-mail:ngt150030@pref.niigata.lg.jp



シンポジウムのねらい



2024年に世界遺産に登録された「佐渡島の金山」。世界の宝として、その価値を守り、未来へ継承することが求められています。一方、人口減少と担い手不足が全国的課題となるなか、世界遺産を含めて、文化・文化財の維持・継承が大きな問題となっています。本シンポジウムでは「佐渡島の金山」の価値をどのように守り、磨き、伝え、そして未来につなぐのか、最前線で活動する方々とともに考え、可能性を探ります。

基調講演 講師



高橋 政司 氏

1989年外務省入省。外交官として、パプニューギニア、ドイツ連邦共和国などの日本大使館、総領事館において、主に日本を海外に紹介する文化・広報、日系企業支援などを担当。経済連携や安全保障関連の二国間業務、定住外国人との協働政策や訪日観光客を含むインバウンド政策等に携わった後、2014年以降は、UNESCO業務を担当。「世界文化遺産」「世界自然遺産」「世界無形文化遺産」など様々な遺産の登録に日本側責任者として携わる。

2018年の退官以降、民間の立場で数多くの地域活性化に携わっている。

観光庁最先端観光コンテンツ インキュベーター事業 専属有識者、島根県石見観光振興協議会 顧問、宗像国際環境会議アドバイザー他を歴任。

現在、(一社)日本地域国際化推進機構 理事、沖縄県地域外交アドバイザーを務める。

申込方法

●電話・FAX・インターネットからお申込み下さい。
(要:氏名・電話番号) 〆切 3月12日(木)

●新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産室
電話:025-280-5714(平日8:30~17:15)
fax :025-280-5764
E-mail:ngt150030@pref.niigata.lg.jp



●WEB
二次元コードからフォームに入力してお申し込みください。